

第7回 川越市長杯争奪卒団サッカー大会

大会実施要項

1. 目的 長い間親しんできたサッカー通し、お互いの友情を確認すると共に、団員の卒団を記念して、交流を図ることを目的とする。
2. 主催 川越市
3. 主管 川越市サッカー少年団
4. 日程 平成29年3月4日(土)、5日(日)(予備日11日(土))
5. 会場 安比奈親水公園サッカー場、霞ヶ関東サッカー場
6. 対象者 スポーツ傷害保険に加入している小学校6年生で編成されたチームであること。

ただし、6年生で編成できない場合は5年生以下の補充を認めるが、参加にあたっては、

大会の目的を理解し、6年生を最優先に出場させること。

7. 競技方法及び競技規則

- 1) 試合方法 本大会の全ての試合は8人制とし、リーグ戦・トーナメント戦併用とする。
- 2) 予選リーグ 3チーム及び4チームによるリーグ戦を行う。
順位の決定は以下の方法で決定する。
勝点(勝ち:3点 分け:1点 負け:0点)
① 勝点の多い順 ② 得失点差の多い順 ③ 得点の多い順 ④ 対戦チームの勝者
⑤ 以上で決しない場合はPK戦とする。
- 3) 順位決定戦 ブロックの順位ごとに、リーグ戦並びにトーナメント戦を行い、順位を決定する。
4. 競技時間は40分(20分—5分—20分)とする。
トーナメント戦は、規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。なお、決勝戦のみ10分(5分ハーフ)の延長戦を行う。
5. 次のアからカの他は、日本サッカー協会競技規則2016/2017による。
ア. 1チーム8人の競技者によって行い、競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
試合中、8人未満になり選手の補充ができない場合は、そのまま続行する。
(6人以上で試合成立とする。)
イ. 退場者が出た場合は、交代要員の中から競技者を補充することができる。
ウ. 競技のフィールドは68m×50mとし、ゴールは5m×2.15mとする。
使用球は4号公認ボールとする。
エ. キックオフから直接得点をすることはできない。キックオフからのボールが直接相手ゴールに入った場合は相手チームのゴールキックで再開する。
オ. ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する場合は、出場中の競技者3人により行う。
カ. 不正行為により退場(退席)を命じられた選手(指導者)は次の1試合を出場停止とする。
また、警告については累積2回の場合についても同様とする。
6. 登録選手(16人以内)の範囲内で自由な交代とし、交代ゾーンを使用する。
・交代は、主審の承認を得ることなく、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず

ず行うことができる。

- 承認を
得て行う。
離れて
も良い。
- ・ゴールキーパーの交代は、ボールがアウトオブプレーのときに、主審に通知し、主審の承認を得て行う。
 - ・交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れても良い。

8. 開・閉会式 開会式は3月4日（土）午前8時30分より安比奈親水公園サッカー場で行う。

（全チーム参加：選手集合8時10分プラカード持参）

閉会式は3月5日（日）決勝戦終了後、安比奈親水公園サッカー場で行う。

9. 表彰については別途定める。

10. 参加チーム各2名準備のため、両日とも7時30分に集合すること。

11. 雨天の場合 6時30分に決定し、中止の場合には少年団連絡網で連絡する。

12. 霞ヶ関少年・キックSC・ライオンズ